

Newsletter No.47

一般財団法人 京都国際文化協会

606-8436 京都市左京区粟田口鳥居町 2-1 京都市国際交流会館 3F Mail: kica@kicainc.jp URL: <https://kicainc.jp>

神話を疑う

西村 公雄

(当協会評議員)

「国産だから」、「天然のものだから」。食品の安全性をアピールするときによく使われるフレーズです。じゃ、本当に国産ものは安心でしょうか？ネットで検索してみると2020年現在で、20もの国々が、2011年の原発事故での放射能汚染を危惧し、日本産食品の輸入を禁止または規制していることが分かります。放射能だけではありません。発がん性の恐れから、欧州やオーストラリアなどで販売禁止あるいは基準値を設定して厳しく管理されている食品に、ひじきがあります。海藻や海産物はヒ素を含むものが多く、その多くは有機ヒ素という比較的毒性の低い化合物類なのですが、ひじきとその仲間の一部の海藻（ほんだわら）は無機ヒ素を含むのです。この成分はヒトにがんを発生させることが確認されています*。こういった観点から日本からのひじきの輸入を禁止している国々もあるのです。どうやらグローバルに見ると「日本産だから安全」とは言えないようです。

「天然のもの」にしたって、自然に生えているきのこには、毒きのこが含まれますし、天然ふぐが持っているテトロドトキシンは、猛烈な神経毒です。水は、「天然」の最たるものですが、過去に悲しい事故が起きています。あるアメリカのラジオ局が、任天堂「Wii」を賭けて、トイレに行ったり吐いたりすることなく、いかに多くの水を飲むかを競った大会を催しました。3人の子供達のために無理をして「3時間超でほぼ2ガロン（1升びんで4本強）」を飲み干したお母さんは、競技中から体に異変を訴え、応急手当の甲斐もなく大会数時間後に帰らぬ人となったのです。

死因は急性水中毒。急速な水の摂取で体内の水分バランスが崩れた結果、生じる中毒です。水も短時間で多量に飲むと死亡することがあるのです。

どんな成分も摂取し過ぎると害を及ぼします。食品添加物には1日あたり摂取しても害を示さない許容量（ADI）が決められているのですが、多くの食品成分にはADIは決められていません。忌み嫌われる添加物ですが、その多くは食中毒を防ぐために用いられています。それも濃くてADIの数%程度。大多数は、コンマ以下の摂取量です。もし、添加されていなければ、食中毒が各所で頻発することでしょう。「ぎゅぎゅっと濃縮」などのコピーを使ったいわゆる「健康食品」のコマーシャルがありますが、どれほどの成分が、ADIを超えて摂取されることになるのかしらと不安になります。同じ化学物質でも添加物として使っていると聞くと希薄な濃度でも危惧を覚え、食品成分と聞くと濃縮されていても安心だと思込む感性を疑う必要が、あるようです。

このように食品の安全性一つをとっても、グローバルな視点から多くの情報を集め俯瞰的に判断することが求められます。国際交流の重要性は、まさに、そこにあると思うのです。

*厚労省は、ひじきに関して体重50kgの人は1日あたり4.7g以上継続して食べない限り、健康に悪影響を与えることはないとしています。（同志社女子大学特任教授）

■ 国際交流講座

2021年度 基礎から学ぶ実践日本語教育講座

日時：2021年4月10日～2022年3月12日

隔週土曜日 10:00～11:55

会場：京都市国際交流会館 3階研修室

費用：当協会年会費 5,000円

教材費 各期 10,000円

1982年から約40年開催してきた日本語教育講座です。今年度は日本語教育の基礎知識を学びます。

講師は、(独)国際交流基金 関西国際センター 日本語教育専門員の岩澤和宏先生、田中哲哉先生、神戸学院大学准教授の香月裕介先生、大阪大谷大学准教授の杉本香先生。

コロナ禍下、受講生間の距離を取るため昨年度定員は24名、今年度は31名です。昨年度は先生への質問はメールでお願いし、受講生同士の会話を避けるためワークショップ形式の授業はできませんでした。



杉本先生



20年6月
19年度講座
補講の様子。

講座を受講して 土佐 光章
ここ数年、大阪で外国ルーツ生徒への授業支援をしており、その支えになる知識を増やしたく受講しました。講師の先生方は、国際交流基金、大学で指導にあたられている教え方のプロ。各回とも、分かりやすく学べる内容でした。それと、折々に語られる先生方の経験談は、日本語教育への興味や好奇心を一層かきたてました。年度初めは、開講延期になったり、グループワークができないことなどに、少しストレスがありました。でも、講座中にスマホを使って質問やアンケート投票をする試みがあり、その際は多くの方が活発にコメントされ、新しい形で工夫しながら学びを深めるヒントが見えたように思います。先生方、受講生みなさん、協会みなさん、ありがとうございました。

21年度講座カレンダー

	日本語の基礎知識
① '21 4/10	音声 音声、発音、イントネーション
② 4/24	品詞① 形容詞
③ 6/5	品詞② 動詞
④ 6/19	初級文型 日本語教育における文法・文型とは何か
⑤ 7/3	動詞の活用① 動詞のグループ分け、て形
	日本語の初級文型
⑥ 7/17	品詞③ 助詞
⑦ 7/24	動詞の活用② ない形・辞書形・た形
⑧ 7/31	敬語 敬語の種類と表現
⑨ 9/11	授受表現 (〜て) あげる・もらう・くれる
⑩ 9/25	受身表現 受身の種類と使い方
	日本語の教材
① 10/9	教材分析① 初級の教材
② 10/23	教材分析② 初中級の教材
③ 11/6	教材分析③ 技能別の教材
④ 11/20	教材分析④ e-learning 教材
⑤ 12/4	生教材の活用 ニュース、新聞、エッセイ、小説など
	日本語の教え方
⑥ '22 1/15	文字を教える ひらがな、カタカナ、漢字
⑦ 1/29	会話を教える ロールプレイ、会話文作成
⑧ 2/12	方言を教える 共通語と方言
⑨ 2/26	試験対策をする 日本語能力試験対策のやり方
⑩ 3/12	やさしい日本語 やさしい日本語の考え方、活用法

■ 国際交流プログラム

日本語ボランティア・レッスン

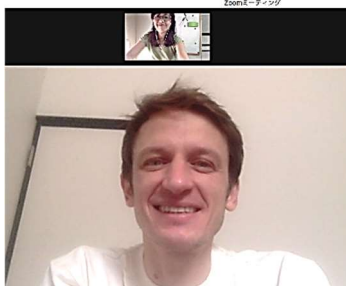
講座『基礎から学ぶ実践日本語教育講座』修了者がボランティア・チューターとして活動してくださっています。レッスン内容・時間は学習者とボランティア双方の希望や都合で決めます。場所は主に当協会事務局、国際交流会館ロビー、または、学習者とボランティア双方の都合の良い場所です。日本語レッスンをご希望の方は、メール（kica@kicainc.jp）でお申込みください。

日本語 個人レッスン 前田 絹子
フレッドさん（フランス人）とレッスンを始めてから
1年になります。

ひらがな、カタカナの書き方、読み方から始めた日本語学習です。フレッドさんは作曲家。聴覚、音感が秀逸で、私が時々未学習の言葉をうっかり使うと、すぐに質問があります。

「あ、しまった」と反省する私。心地よい緊張感を持って学習しています。「復習」学び直しが大切と、1年間の学習の復習に今、取り組んでいます。

これからも、話す、聴く、読む、書く、バランス良く学習を進めましょう！



Zoomでレッスン中のシャルルさん
チューターは荒川さん

Charles Drotkowski (スイス)

My teacher is very nice. She always helps me on different points: language, daily life in Kyoto. She takes her time to correct me or find new exercises. Her assistance is meaningful to me and I can only be grateful.

About the use of online lesson. One point I am very happy about is that I can take lessons even while face-to-face lessons were canceled due to the coronavirus. Otherwise, I couldn't learn Japanese with someone. Then, about the use of internet during that kind of lesson: dictionary or examples found on internet is helpful. And I should say that I don't lose time by bike (shameful).

The bad point is that I prefer a face-to-face lesson, to meet other students or other people, soon. I hope.



フレッドさん（フランス）とチューターの前田さん

Frederic Chateau

KICA はとても心地よい学びの場です。前田絹子先生に会えるのを楽しみに、週に2日通っています。日本語を習い始めて一年ほどになりますが、時々日常会話ができるようになった自分に驚くことがあります。前田先生は大変辛抱強く、レッスンのプログラムやテンポも私のレベルにあわせてくれます。週に3時間、真剣にそして楽しく教えてくださいます。KICA に行くたび、また日本語が上達するんだと思うとワクワクします。大好きな日本にもっと馴染めるように、これからも頑張ります。

荒川 美穂子

京都にまた緊急事態宣言がでた。残念なことにそれに伴い今回も KICA の対面での日本語レッスンは休講になっている。オンラインレッスンの最も良いところは、このような状況下でも学習者がレッスンを続けられることに尽きる。特に JLPT 合格を目指す学習者には意味がある。JLPT の国内での試験は今のところ通常通り7月に予定されているからだ。教える立場から言うと個人的にはこんな便利なことはないと思っている。対面場所にでかける時間が節約できるからだ。その分をもっとレッスンの準備に充てられる。

オンラインレッスンで私が一番気に入っているのは画面共有の機能だ。自分のタブレット端末に準備しておいた資料を学習者の画面で共有できる。またインストールしてある国語辞典で、学習者からの予期せぬ質問にもそれを画面共有することで慌てずその場で一緒に確認できる。学習者は私の読みにくい板書に悩まされることもないのだ！

ただ、学習者は対面の方がいいという人の方が多い。対面での日本語レッスンは日本語を学べることはもちろんだが、ひょっとすると外国で暮らす学習者たちが気軽に出かけられる場所にもなっているのかもしれない。

1年間のオンラインレッスン 網屋 充子
 私は2019年の4月にkicaのチューターになりました。2020年5月、緊急事態宣言によるレッスン休止中にスカイプレッスを始め、この1年間はオンラインでのみレッスンをしています。学習者さんと1対1なので、対面とそれほど変わらない気がします。ホワイトボードの代わりに、チャット機能で文字を書き込みます。初級の学習者さんには、「みんなの日本語」の単語のイラストを画面越しに見せます。家にいるので、うちの中の実物（食品や非常袋など）を見せることもできます。中級以上の方には、あらかじめプリントをメールで送り予習しておいてもらいます。オンラインではWi-Fiの調子次第で、画面が動かなくなったり、スローモーションになるなどのトラブルも時に発生しますが、接続し直したりして何とかなっています。

KICAの日本語レッスン アニー（香港）
 1年ほど前から網屋先生のオンラインレッスンを受けています。毎回、網屋先生は新聞から短いエッセイを用意して下さいます。レッスンでは、様々なテーマについて網屋先生と話す機会があります。新しい語彙の習得や会話力の向上にとっても役立つと思います。このコロナウイルスの時に、このようなオンラインレッスンを受けられて嬉しいです。最近、仕事が忙しくなってきました。自分で日本語を復習する時間があまりないので、週一回のレッスンが日本語の勉強を続けるのにとっても重要です。



<事務局のレッスンスペース>
 コロナ禍対応のため、レッスン用机を購入し、学習者との間にアクリル板パーティションを設置しています。

■ KICA セミナー

第1回 俳句の魅力ー作句と添削そして鑑賞ー

講師：大森 健司 俳句結社「森」主宰
 日時：2020年12月11日14:00~16:00
 場所：京都市国際交流会館 1階 第1会議室

俳句セミナー5回目の今回は、俳句作句の基本、俳句鑑賞の手引きをお話いただき、実作し、各自、作品を白板に記入し、添削・評価していただきました。



始めに俳句作句の基本を学びました。次に代表的な俳句を緩衝しました。

リュウ シュクコウ

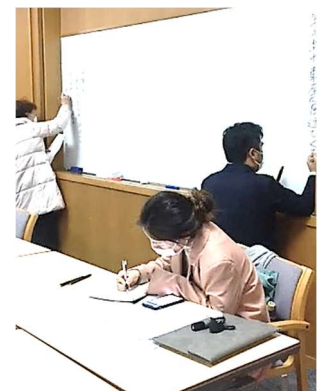
四年前に、「古池や蛙飛び込む水の音」という句に出会いました。この句は、松尾芭蕉の句として世の中に良く知られている作品です。それ以来私も強く俳句に関心を持ったので、少し俳句を学び始めました。今でも、その俳句がまだ私の記憶の中に深く残っています。

俳句特有の文型構造(5・7・5の韻)、限られた文字数の中に伝えようとする微妙な感情によって、読んでみるとリズムが良いし、また長文よりも深い印象を残すこともできます。

今回「俳句の魅力ー作句と添削そして鑑賞ー」というセミナーに参加させて頂いて、俳句を通じ日本の歴史と文化を身をもって感じました。セミナーで俳句の定型、季語の重要性と切れ字の使い方などの俳句知識を初めて詳しく勉強しました。

学んだ俳句の実作ポイント知識を応用して、自分で俳句を作って、大森先生の添削と解釈で、俳句の創造に対する理解をいっそう深めました。特に、俳句の中に含まれた歴史と微妙な情緒が先生たちの詳しい解釈で少し理解出来てきたようです。

いろんな風物を俳句を作る意識でみると非常に面白いし、俳句を学ぶ事は、日本文化を深く知るために良い方法だと思いました。



作句中のリュウさん

第2回 お香と人々の暮らし

講師：畑 正高 株式会社松栄堂 代表取締役社長
 日時：2021年1月15日 14:00～16:00
 場所：京都市国際交流会館 1階 第1・第2会議室

古文書を手掛かりに歴史を通じて日々の暮らしの中で
 楽しまれてきた香の世界についてお話しいただきました。



水野幸子

ずっと前ですが、松栄堂さんの「聞香の会」に参加する機会がありました。セミナー前にその時の様子を思い出しながら学習者さんに話したら、お香に興味を持ってくれました。

セミナー後は家でレジメの順番に調べて一つ一つ確認していきました。「あ～そうなんだ」と少し理解できたので、後日2人の学習者さんに伝えました。もう一度同じ話を聴けたらもっとうまく話が伝えられたのにと残念に思っています。

頂いた冊子「香りのさんぽ」の中の、お香の原料や聞香の写真を見てもらいながら話しました。雅で贅沢な香りの世界へ話は進んでいき楽しかったです。

私の学習者さんは日本の文化にとっても興味のある人達なので、私自身の勉強になるし嬉しいです。日本文化にふれるセミナーがあれば、これからも参加して学習者さんに伝えて行きたいです。

カン フウユ (香港)

お香は、日本に来る前から興味がありました。日本のお香と香港のお香は違うものです。

だから、今回の「お香の会」を楽しみにしていました。京都に来てから、松栄堂でお香を買ったことがあります。お土産にもらったタイプの物と同じです。匂いがとても好きで、何回も買いました。学習者の間で交流があれば、もっと楽しかったと思います。

マイクの声がはっきり聞こえなかったのが、残念です。プレゼントのお香が4種類あったので、びっくりしました。家に帰ってから、お香に火をつけました。なんだか幸せな気分になりました。ありがとうございました。

■ やさしい日本語

1989年京都市国際交流会館の開館と同時に日本語教室が開講され、当協会は主催者の京都市国際交流協会の依頼を受けて教材開発と講師派遣を担当し、33年目になります。

クラスは2レベルあり、年4期、各期12回のコースです。在住外国人の方々の日本での生活、地域の人達との交流・相互理解の一助になることを目標にしています。学習者は当初から学生・研究者とその家族が多いのですが、最近では会社員、研修生も増えています。



コロナ禍のため受講人数を制限し、座席間隔、学習者同士の間を空けて会話練習しました。

2021年度スケジュール (各期12回 毎週金曜日)

第1期 4月～7月

第2期 7月～9月 (週1回 火曜日)

第3期 10月～12月

第4期 2022年1月～3月

入門 9:30～11:30、18:30～20:30

初級 18:30～20:30

第2期は、入門9:30～11:30 初級18:30～20:30

場所 京都市国際交流会館会議室

費用 7,000円

問合せ 京都市国際交流協会 (Tel 075-752-3511)

Hsun-Mei Chen (台湾)

今、京都大学の博士課程に在籍しています。私は今年の1月からKOKOKAの「やさしい日本語」に参加しています。これまでに先生から8回のレッスンを受けてきました。最初は、12週間やさしい日本語では、多くのトピックをカバーできないのではないかと考えていました。しかし、やさしい日本語は、日常生活に欠かせない日本語の文法を幅広くカバーするように作られていることがわかりました。基本的な形から、て形、ない形、た形、じしよ形を教えてくださいました。動詞と合わせて、とても便利な日本語表現も教えてくださいました。

また、日本の伝統文化である節分なども教えてくださいました。毎週金曜日の2時間の授業では、クラスの友達と日本語で話す練習をして、スピーキング力を向上させています。新しい友達ができたり、日本語を楽しく学べる環境が整っていると思います。やさしい日本語、本当にたくさんのことを学べて、楽しいです。先生とクラスメイトの皆さん、ありがとうございます！



やさしい日本語1



やさしい日本語2

2020年度エッセイコンテスト

2020年度はテーマを変えて「新型コロナウイルスと日本社会」ということで、エッセイを募集しました。しかし、新型コロナウイルス感染のため全国の大学や国際交流協会の多くが閉鎖などされたため、広報が十分できませんでした。応募数も少なく最優秀賞は該当なしでした。

「新型コロナウイルスと日本社会」入賞者

最優秀賞 該当者なし

優秀賞 賞金 各3万円 京都ライオンズクラブより

副賞 株式会社 松栄堂、株式会社 スリーイーネットワークより

高雅 (中国) 「With コロナ」

尹智敏 (中国) 「外国人から見た日本のハンコ文化」

TRAN THIHONG NGOC (ベトナム) 「コロナ禍における外国人労働者の現状」

With コロナ

高雅

新型コロナウイルス感染症は一旦感染がおさまっても、更に大きな感染の波となって襲ってくる。人類は、コロナと共存して行かざるを得ない。この「with コロナ」下の行動制限や緊張感がつきまとう生活が続く中における人々の意識や思いを、アンケート調査で把握を試みた。対象は日本人大学生と留学生26、社会人6、計32名。

分かったことは、日本は他国にくらべ感染者が少なく、死者が増えている印象がないが、国の政策(給付金、Go to トラベルなど)に問題があり、いつ感染するかという不安を抱いている人が多いことである。コロナに感染した人の現状など詳しく知らされていないため、国民のコロナに対する意識が低い。日本で今最も必要なことは、ワクチンの開発や確保だ。

コロナ禍のため新しい生活スタイル(オンライン授業/働

き方等)になっているが、多くの人は理想的な状態だとは思っていない。日本では、インターネットや情報機器の有効利用が遅れている。高齢化社会であることもその一因だが、対面の方が信用できると考える人が多く、インターネットに対する苦手意識が根強いからである。オンラインで場所を問わず効率的に仕事や勉強ができるようになった。

一方、対面であれば、その場の空気感を共有でき、相手を深く理解し、思いやり豊かになる。それは日本社会を向上させる上で重要な事だろう。

この経験から良い所は取り入れ、学んだことを日本社会で継続、発展させてほしい。

外国人からみた日本のハンコ文化

尹 智敏

春学期は全面的にオンライン授業方式になり、秋学期からオンライン授業と対面授業の融合システムになった。今年4月からインバウンド関連のベンチャー企業で在宅勤務の形でバイトをしている。外出なしの生活サイクルだが、定期的にバイト先の会社と大学に行かなければならない。奨学金の受け取り、書類処理などハンコが必要な用事があるからである。来日以来、部屋の契約、バイト契約、区役所や銀行などでもハンコが必要で、ハンコなしでは日本での生活は不可能ともいえるほどで、ハンコ文化という日本社会の特徴を実感した。ハンコ文化のため、在宅勤務中でも出社しなければ書類の処理が進まないという記事がアップされ、ハンコに対して批判的な意見が多かった。

私は、自分の名前が書かれているハンコを押すという行動に責任感を感じるし、ハンコから字の美しさも感じた。昔から続いてきたハンコ文化は日本特有の文化で、大切に守っていく価値があると思う。

しかし、社会はどんどん遠隔化、オンライン化、非対面、非接触の時代になる。ハンコ文化が生き残るのは難しいかもしれないが、デジタルハンコはどうだろう。デジタルハンコでも今まで守ってきたハンコ文化の特徴を保つていくことができるはずだ。手で押すのではなく、クリックという行動がハンコを押すのと同様であるともいえるのではないか。今後デジタルハンコがより広がると、日本社会のシステムが良い方向に進めるのではないかと思う。新しい世代にハンコ文化の良い点を伝えながら、新しい様式のハンコ文化を多くの人々が共感できる方向にするべきだ。

コロナ禍における外国人労働者の現状

チャン・ティ・ホン・ゴック

新型コロナウイルスの影響による解雇や雇い止めのニュースを毎日耳にする。このようなことは今回の新型コロナウイルスの影響下だけでなく、過去にも景気が悪い時に似たようなことがあっただろう。

調査によると、日本の企業で働く外国人労働者の全体の1割が正社員であり、9割が1年契約やそれ未満の有期雇用である。

日本企業が外国人労働者に一番求めているのは「単純労働」である。しかし、企業からの求人は「即戦力があり豊富な経験を持っている人」だ。実際の作業は単純作業ばかりなのに、なぜ即戦力があり豊富な経験を持っている人を求めているのかと疑問に思う。

外国人労働者には、「技能実習生」という在留資格がある。「技能実習生」は、日本政府が送り出し国の政府、労働者に技術を指導することを約束し、毎年、何万人も途上国から労働者を受け入れている制度である。しかし、実際は、技術を学ぶことなく、毎日単純な仕事を繰り返しているのではないだろうか。

他にも多いのは「技術・人文知識・国際業務」資格である。この在留資格を持って働く外国人労働者は「日本の技術を身に着けたい」「長く勤めたい」「日本に永住したい」など希望している人がほとんどだ。しかし、日本の企業は、「外国人だから、教えても国に帰ってしまうから無駄になる。」「日本語がわからないから教えられない。」「日本語ができないから簡単な仕事しかない。」などと思っているのではだろうか。

どういう立場でも会社に採用されたからには、会社のため、自分のために頑張っていると思う。

だが、会社でトラブルが起こると、やはり「外国人だから」というセリフをよく聞く。指導する人や経営している人の考え方にも問題があるのではないか。

私は3年以上を日本で過ごし、社会人になって2年目になった。母国では日本に来て働くことは珍しくなくなっているし、日本で先端技術や文化が学べると期待している。しかし、外国人にとって日本で就職するのは簡単ではない。新型コロナウイルスの影響で景気が悪くなったことによって、それがよりはっきりとわかるようになった。

私が日本の企業に伝えたいのは「どんな種をまいても、大切に育てれば、いつかおいしい実が出てくるはずだ」。だから、外国人労働者にかかわらず、労働者全てを大切に育ててほしいということだ。

2021年度 KICA エッセイコンテスト

エッセイ募集

私の京都

あなたの京都への思い、提案・提言を募集します。

応募資格：日本語を母語としない方

応募締切：2021年10月10日（日）

詳しくは <https://kicainc.jp> または



当協会の運営を支えてくださっている団体・個人

(敬称略2021年3月31日現在)

協会役員

名誉顧問	千 玄室			
理事長	村田 晃嗣			
評議員	西村 公雄	藤田 裕之	二股 茂	
	松田 和典	南 恵美子	山内 康敬	
理事	大野 嘉宏	大森 健司	加藤 久雄	
	黒田 益代	児玉 實英	小林 千春	
	高木 路子	畑 正高	廣瀬 和子	
	細井 俊介	松井 雄		
監事	栗津 宣之	長谷川 彰		
顧問	稲盛 和夫	井上 利丸	尾池 和夫	
	大倉 治彦	柏原 康夫	河内 秀則	
	金剛 永謹	村田 純一	森田 嘉一	
参与	荒木不二洋	柴田 重徳	白石 厚子	
	玉村 文郎			

法人会員

(一財)池坊華道会	(株)今井喜兵衛商店	
大野(株)	(株)片岡製作所	(株)関西電業社
ガリオア・フルブライト京滋同窓会		京都外国語大学
(株)京都銀行	(株)京都放送	京都信用金庫
京都美術工芸大学	グッドライフ(株)	月桂冠(株)
(株)公益社	(一財)今日庵	サッポロ実業(株)
サントリーホールディングス(株)		(株)松栄堂
JP インターナショナル(株)		(株)淡交社
(株)トーセ	(一財)不審菴	村田機械(株)
ブルドットリレーション(株)		吉忠(株)
(株)ワコール		

協力者

御池総合法律事務所	司法書士法人 絆
二股税理士事務所	

共催・後援団体

京都府	京都市
(公財)京都市国際交流協会	
(独)国際交流基金京都支部	NHK 京都放送局
(株)京都放送	朝日新聞京都総局 京都新聞
讀賣新聞京都総局	京都ライオンズクラブ
(一財)池坊華道会	(株)松栄堂
(株)スリーエーネットワーク	(株)凡人社

個人会員

阿部 尚子	網屋 充子	荒川未穂子	有村 博文
石橋富美世	伊住 弘美	伊藤 公雄	井上 恵夫
今井 辰行	入江 由美	上野 和美	上羽 淑枝
内田 晴美	大倉 藤美	大住 倫美	大仲 秀治
大野 恭子	大野三恵子	大野 嘉宏	大前久美子
大森 文子	大森 健司	岡本 成明	小原三知代
織田佳代子	隠塚 功	海田 能宏	勝又 英博
加藤 剛	加藤 聖子	唐牛 裕子	川下理枝子
川村 美星	木崎ゆり子	木嶋優利子	北川 博子

杭迫 柏樹	久保 翔子	桑原 衣里	児玉 和美
児玉 實英	小林 千春	小原 千夏	金剛 永謹
斉木 ミラ	財間 敬子	阪口 純子	阪根マサ子
阪根登美子	澤木 福男	塩寄 弘子	篠原 初江
茂原 きえ	志村美左子	白塚 芳郎	杉山 雅夫
高木 清子	高木 路子	高安 裕子	竹重 千加
谷口 剛一	田村 礼子	辻 加代子	手塚 正子
土佐 光章	内藤 純子	内藤 園子	中谷 文乃
長野登和子	仲村 邦彦	名高 祐子	滑川 久代
西村 公雄	西村 直子	河 英伊	白子友侑子
長谷川 彰	早川 嘉美	原田かの子	平野 裕美
廣瀬 和子	藤井 幸広	藤田 裕之	二股 茂
細川 千津	前田 絹子	松嶋 洋子	松田 和典
松田みどり	松村 治	松村 順子	松村 知子
水野あづさ	水野 幸子	水野 美子	南 恵美子
村上 俊延	村上 裕子	村田 晃嗣	山内 清
山崎 響子	山添 寛子	山田 順子	吉田 京子
吉村 紀雄	吉本 有里	蓮佛 明子	渡辺 信一
渡邊 範子	渡辺 裕美	日本語クラス	長岡京

スタッフ

伊藤紀美江	入江 由美	高木 路子	河 英伊
廣瀬 和子	藤井 幸広		

KICA だより

いつも当協会の活動にご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。

2020年度はコロナ禍のため京都国際文化サロン、国際茶会は中止。エッセイコンテストは口頭発表会ができませんでした。『基礎から学ぶ実践日本語教育講座』は何度も休講にし、日程変更をしなければなりませんでした。ボランティア日本語レッスンも休みにすることが多かったのですが、オンラインでのレッスンが盛んになりました。(p3-p4)

コロナ禍は今もお収束の兆しが見えませんが、前を向いて活動していきたいと思っております。

2021年度も変わらずご支援を賜りますようお願い申し上げます。

一般財団法人 京都国際文化協会

Kyoto International Cultural Association

〒606-8436

京都市左京区粟田口鳥居町 2-1

京都市国際交流会館 3F

Tel: 075-751-8958 Fax: 075-751-9006

Email: kica@kicainc.jp URL: https://kicainc.jp